

取り扱い：配布を以て解禁

発表年月日

平成24年4月2日

国営越後丘陵公園の平成23年度入園者数が 開園以来過去最高の 46万1千人 を記録!!

このほど平成23年度の年間入園者数がまとめられ、平成10年7月30日の開園以来過去最高である**461,581人※を記録しました**ので、お知らせいたします。※平成23年4月1日～平成24年3月31日までの入園者数

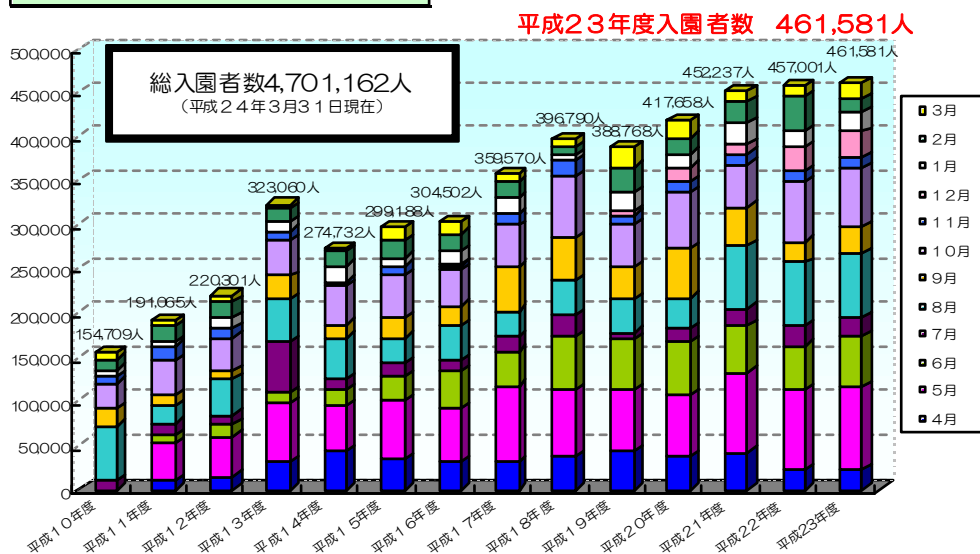
入園者数増加の主な要因は、次のとおりと考えています。

- ・全体では、震災の影響による節電や自粛・出控えムードにより、県外からの団体ツアーが昨年比約6割減少したものの“安近短”※の傾向から地元幼稚園・小学校などの利用が昨年比約2割増と好調だった。※「安価、近距離、短時間」の略
- ・春季は、好天に恵まれ、4/28(土)～5/8(日)に行った200品種15万本の「チューリップまつり」や、5/28(土)～6/19(日)に行った539品種2,200株の「香りのばらまつり」が好評で、5月過去最高の月間入園者数9.4万人を記録した。
- ・夏季は、お盆時期の8/6(土)～8/16(火)に行った18万球のイルミネーションの「サマーナイトプレゼンツ」(夜間開園)を節電に取り組みながら内容拡大して実施し、8月過去最高の月間入園者数7.3万人を記録した。
- ・秋季は、9/17(土)～10/16(日)に行った25万本の「コスモスまつり」や10/1(土)～10/30(日)に行った「香りのばらまつり・秋」が昨年同様に好評で、昨年比0.3万人増を記録した。
- ・冬季は、12月の週末など10日間行った7.5m巨大ペットボトルツリーや11万球のイルミネーションの「ウインターイルミネーション」(夜間開園)をLED球を増強しながら内容拡大して実施し、12月過去最高の月間入園者数2.9万人を記録した。
- ・その他、マスコミ各社に多数放映・掲載して頂いたことの反響や、県外向け地域情報紙「越後花だより」の新規発行などの取組実施。

上記の結果、過去最高の入園者数を記録したものと思われます。

つきましてはご多忙中の事と存じますが、記事掲載の程、宜しくお願いいたします。

国営越後丘陵公園 入園者数の推移



チューリップまつり状況



香りのばらまつり状況



サマーナイトプレゼンツ状況

平成24年春のイベント&花見頃情報

- 4/8(日)まで...「雪割草まつり」開催中 4月中旬より園内の雪割草群生地にて約11万株の雪割草をお楽しみ頂けます。
- 4月中旬～下旬頃...里山フィールドミュージアムにて約100万株のカタクリの群落が見頃を迎えます。
- 4/28(土)～5/13(日)...「チューリップまつり」開催。
- 6/2(土)～6/17(日)...「香りのばらまつり」開催。

イベントの詳細や開花状況などは、国営越後丘陵公園HP <http://echigo-park.jp/> にて、ご案内しております。

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 国営越後丘陵公園事務所

調査・品質確保課長 高橋 博之 電話 0258-47-1488

ホームページ：<http://www.hrr.mlit.go.jp/echigo/>